

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 ちばな発達支援

保護者等数(児童数) 18

回収数 15

割合 83

%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	15	0	0	0	・床がツルツルで少し寒そうに感じる。転ぶと痛そう ・職員の目が届くスペースで ・個々に合わせたペース支援してもらっているので満足です	
	2	職員の配置数や専門性は適切である	13	1	0	1		
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	15	0	0	0	・バリアフリーもそうですが安全面への配慮もされているので良いと思う	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	14	1	0	0	・いつも綺麗で清潔感がある。とても満足しています・フローリングだと冷たくなくて良いかと思います	
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	14	0	0	1	・自宅で出来ないことが第三者の目線で支援くれるのが助かります ・定期的に会議があるのでこちらのニーズ応じてくれてい	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	12	0	0	3	・利用する前は出来なかったことが出来るようになった	
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	15	0	0	0	・本人の成長からも感じます	
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	13	0	1	1	利用前は出来なかったでぐりぐり出来るようになり、出来ることが日々増えてきています	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	8	2	0	5	・たくさんの子供達との関わり合いがもう少しあった方が良いかな ・健常児と接することに不安がある ・保育園との併用なので全く気にしません	
適切な 支援の 提供	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	15	0	0	0	契約時に見せてもらったプリントが分かりやすくまとめてあって良かった	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	15	0	0	0		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	12	1	0	2	言葉のトレーニング方法をもっと聞きたいです	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	15	0	0	0	・密に連絡が取れているので良いと思います ・連絡帳を読んで子供との会話が繋がっています ・送迎時に連絡があるので出来ていると思います	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	13	2	0	0	・定期的に会議があるのでこちらのニーズ応じてくれてい	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	14	0	0	1	・定期的にイベントもあり保護者同士が話しやすい場を作ってくれるので良いと思う ・仕事の都合がつけば参加したい ・親子参加行事があるのでとても良いと思います	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	14	1	0	0	・体調面や生活面での相談も的確に判断しアドバイスを頂き助かっています	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	15	0	0	0	・連絡帳がとても役立っています ・送迎時に連絡があるので出来ていると思います	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	12	1	0	2	・仕事でなかなか連れて行けない所を外出支援等でいろんな体験をさせてもらっているのが助かっています	
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	15	0	0	0		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	15	0	0	0		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	15	0	0	0		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	15	0	0	0	・毎日とても楽しみにしています ・風邪などで利用できない時はショボンとしています ・とても楽しみにしていて帰ってから満足そうでうれしいです ・毎晩、	
	23	事業所の支援に満足している	15	0	0	0	・とても満足しています	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和2年3月25日(予定)

事業所名 ちばな発達支援

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	0		
	2	職員の配置数は適切である	5	2		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5	2	・床のクッションシートを入れてほしい	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	2	・毎日、清掃している ・汚した衣類等の広め洗い場がほしい	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	0		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	支援会議等での連携が来ている	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	2		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	5		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	1	研修へ参加した内容はミーティング等で資料配布	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7	0	児童の成長に合わせて支援計画を立案している	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	1		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	2		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7	0		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	会議で検討している	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	新しい行事も織り込みながら検討している	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成している	7	0	年齢に合わせて行っている	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	1	その日のリーダーを決め協力しながら活動進めていく	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	1	改善点をあげ良い支援が出来るようにしている	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	毎日、個別記録をとり共有している	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7	0	成長過程を話しながらその子にあった支援計画を送電している	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0	管理者が参加している	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	7	0		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	-	-		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	-	-		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	1	送迎時に情報を伝えながら共有している	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	1		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	4		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	4		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	5		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	送迎時に体調面から聞き出し家庭でもやってほしいことをつたえて情報共有している	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	6	1	保護者にも一緒になって協力出来るように声かけしている	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	1		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7	0		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	・ゆんたく会を実施している ・保護者からの相談は管理者が受け全体で共有する	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	1	・ゆんたく会を実施している ・親子参加イベントを積極的に行っている	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	管理者が確認し対応している	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0	日々活動内容は月初めに発信している	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7	0	注意している	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	・言葉使いに気を付けている ・メール等の活用を行っている	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	5		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7	0	保護者には紙面で周知している	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	避難訓練は定期的に行っている	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7	0	必ず共有している	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	1	・その都度共有している ・食物アレルギーの児童にはアレルギー食物の入っていないおやつにしたり、手作りで工夫している	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	1		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4	3		

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。